



指導員の手ほどきを受けながら練習する参加児童

小中学生スノーボード教室を開催 技術を身に付け冬を楽しむ

町スキー協会（川戸清美会長）主催の小中学生スノーボード教室は1月11日、平庭高原スキー場で行われ、町内の小中学生10人が参加しました。

未経験や初心者が対象のAクラスでは、町スキー協会に所属する指導員が片足でのスケートや各種ターンなどの基本動作を指導。受講生の4人は、何度も繰り返し練習を重ねて動作を体得し、スノーボードならではの楽しさを実感している様子でした。



鈴木町長から身分証などの点検を受ける隊員の皆さん

交通指導隊・防犯指導隊初点検 安心安全なまちづくりへ

町交通指導隊（緑川猛雄隊長・隊員8人）と町防犯指導隊（土谷典雄隊長・隊員8人）の初点検が1月4日、まき×まきホールで行われました。両隊員は整った制服姿で一列に並び、円滑な任務遂行のため、鈴木重男町長から服装や警笛の使用などの点検を受けました。

点検後に鈴木町長は「町民の負託に応えられるような活動を期待する」と訓示。隊員らは、身を締めつけた表情で、町民が安心安全に暮らせるまちづくりへの決意を新たにしました。

いきいきスポーツ大学 体を動かしはつらつ笑顔

いきいきスポーツ大学は1月15日、社会体育館で行われ、15人が参加しました。

この日はボールを使った点取りゲームに挑戦。誰もが楽しめるオリジナルルールのもと、ボールをスティックで打ったり、手で投げたり転がしたりと、さまざまな方法で競技を楽しみました。参加者は体を柔軟に使いながら、のびのびとプレー。また、チーム対抗戦とあって、作戦を練ったり、好プレーに歓声が上がるなど、会場は終始はつらつとした笑顔に包まれました。



高得点を決めてガッツポーズする参加者

いきいきスポーツ大学 日程▶毎週木曜日(月に3回) 場所▶社会体育館 時間▶13時30分~15時

小屋瀬保育園で餅つき会 元気な餅つきで笑顔溢れる

小屋瀬保育園の餅つき会が1月8日、同園内で行われ、園児と学童保育を利用する小学生11人が参加しました。

この日はおよそ1升分の蒸したもち米を使用。子どもたちはきねで餅をつく作業を行い、重いきねを持って一生懸命餅をつく様子を見て応援したり、餅つきの歌で励ますなど、餅つきを盛り上げました。つきあがった餅を見つめる子どもたちの表情からは、仕上がり具合に満足している様子がうかがえました。



歌のリズムに合わせて餅をつく園児



集中して投球する参加小学生

町総体でポッチャ初登場 世代や地域を超えた親睦

第41回葛巻町民総合体育大会後期競技が1月18日、社会体育館で開催され、約170人が参加しました。今年度から競技種目を見直し、ファミリーバレーボールとポッチャを実施。ポッチャは、年齢や体力に関係なく楽しめる競技で、町総体では今回が初めての開催となりました。

小学4年生以上59歳以下の部で1位になった江刈A地区体育振興会の小学生は、「地域の人と一緒に参加できて楽しかった。次回もぜひ出場したい」と達成感に満ちた表情を見せました。



紙相撲に熱中する子どもたち

冬休み期間に世代間交流 子どもたちは昔遊びに熱中

1月9日、冬休み世代間交流会が葛巻小学校ミーティングルームで行われ、学童保育に通う児童20人が参加しました。講師はくずまきかだる会（藤岡一雄会長）が務め、紙相撲やメンコ、福笑い、お手玉を使った点取りゲームなど、昔ながらの遊びを楽しみながら伝えました。

子どもたちはお気に入りの折り紙で紙力士を制作し、紙相撲に挑戦。手作りの土俵を囲んで、勝負の行方に目を輝かせ、歓声や笑い声が溢れる時間となりました。